

公益財団法人東京YMCA 2018年度職員募集要項

1844年に世界で最初のYMCAは産業革命が進む中、同世代の仲間たちの人格の成長と生活の改善を願う、ジョージ・ウイリアムズら12名の青年によりロンドンに創立しました。その後、彼らの働きがたくさんの若者たちの共感を呼び起こし、国境を越えて、今日のYMCA運動に発展しました。現在、世界119の国と地域で、およそ5800万人の会員が、YMCAの活動にかかわっています。

YMCAは、Young Men's Christian Associationの略で、キリスト教青年会と訳します。現在国内には各々独立した34の都市YMCAが主要な都市を中心に約200の活動拠点を設けて、キリスト教精神に基づいて、青少年の全人的成長を願い、各々の地域に根ざした活動を展開しています。

東京YMCAは日本で最初のYMCAとして1880年に創立されました。職業教育、野外教育、社会教育、社会体育、保育・幼児教育、国際理解教育、国際協力などさまざまな活動を行っています。

世界にあるYMCAとは、ローカルYMCA同士のパートナーシップの他に、国内の各YMCAが集まって日本YMCA同盟を組織し、国内協力、国際協力を進めるとともに、各国YMCA同盟で組織する世界YMCA同盟を通して世界規模の運動を進めています。

東京YMCAの働きの使命(ミッション)は以下の通りです。

東京YMCAは、イエス・キリストによって示された愛と奉仕の精神にもとづいて、青少年の精神、知性、身体的全人的成長を願い、地域社会に奉仕し、公正で平和な世界をつくるための運動を展開する。

I. 東京YMCAの概要

- A.正式名称 公益財団法人東京YMCA
- B.創立年月 1880年(明治13年)5月 (財団法人認可1903年・公益財団認定2011年)
- C.代表者 代表理事 菅谷 淳
- D.2016年度収支予算額 約34億円
- E.役職員 理事7名、監事2名、評議員18名、会計監査人1名
アドバイザー(各界の有識者)26名
- F.会員・プログラム参加者
 - 1.会員 1,015名
 - 2.登録者(含専門学校生) 6,409名
 - 3.ボランティアリーダー数 643名
 - 4.プログラム参加者 4,576名
 - 5.野外キャンプ参加者 2,223名

G.事業概要

1)学校事業

日本における職業教育の先駆けとして、YMCA精神に基づいた職業人を育てる専門学校教育を進めています。東京YMCAは、国際ホテル専門学校、社会体育・保育専門学校、医療福祉専門学校(学校法人)を有して 800 名の学生に学びの場を提供しています。また、在日の外国人の子どもを中心としたインターナショナルスクール(TYIS)、外国人のための日本語学校(にほんご学院)、通信制高等学校のサポート校を運営しています。

2)野外教育施設事業

山中湖センター、妙高高原ロッジ、野尻キャンプは、各種の研修やキャンプ、環境教育に用いられる他、主催プログラムなども実施しています。野外教育の分野は東京YMCAでは諸事業領域にまたがって、デイキャンプ、夏季キャンプ、スキーキャンプ、家族キャンプ、障害児・者キャンプ等のプログラムや、環境教育、各種指導者養成プログラムを行っています。

3)コミュニティー事業

地域センターを中心に各種地域プログラムを進めています。地域プログラムは各センターによって異なり、絶えず変化していますが、ボランティア養成、青少年定例グループ活動、語学教室、幼児教育・保育、障がい児・者プログラム、居場所プログラム、地域諸団体協力、環境教育、国際理解・協力活動、教養教室等の事業が中心になっています。都内 7 か所に拠点があります。

4)健康教育事業(ウエルネス)

ウエルネスセンターを中心に、YMCAのウエルネス(より豊かな生活を送るための知識や方法の選択、実践の過程)思想の普及と実践につとめています。「東陽町ウエルネスセンター」「山手ウエルネスセンター」では、心と身体の健康の維持増進、仲間づくりの場として、施設・設備や各種プログラムの提供、指導、助言などを行っています。

5)保育・幼児教育事業(チャイルド・ケア)

1991年山手センター内で無認可保育園がスタートし(現在閉園)、1998年YMCAチャイルドケアセンター(世田谷区公認保育室)、2002年東陽町YMCA保育園(東京都認証保育園)、2003年YMCAキャナルコート保育園(認可保育園)、2005年YMCAオリーブ保育園(認可保育園)、2007年芝浦アイランド子ども園/児童高齢者交流プラザ(港区委託事業)を開設してきました。発足の精神を大切にしながらも、社会ニーズに応える事業展開をしています。

6)協働事業(行政協働)

行政と協働し、保育・幼児教育、児童・高齢者交流事業、児童館・学童保育の運営を行います。

7)語学教育事業

語学教育は1890年(明治23年)に東京YMCA英語夜学校が開設されて以来、YMCAの最も重要な働きのひとつとして「生きた英語(Living English)」をモットーとして、変わらぬ理念の下に英語教育を展開してきました。聴いて理解し、自分の考えを話し、またそれを通して、いろいろな国の人と交流し、国際理解を深め、世界平和の実現に貢献できる人の育成を願って行われています。

8)国際事業(国際理解・国際協力)

諸事業領域にまたがって各種国際理解・協力活動を進めています。語学教育、国際理解教育、国際交流、国際協力、募金、ボランティア養成等の活動を独自に行うほか、国内の各YMCAや各国YMCA、さらにはNGO諸団体とも協力して活動しています。

II. 募集要項

A. 職種

総合職

東京YMCAの行う諸事業の管理・運営・企画・事務・その他全般の業務を担当する。その他、青少年事業等における専門的・技術的指導も行う。東京都以外の各研修センターへの転勤、及び海外のYMCA、日本各地のYMCA、並びにグループ関連法人への出向もある。

B. 応募資格

4年制大学・大学院を2018年3月に卒業する方
もしくは4年制大学・大学院の既卒者で1988年4月2日以降に生まれた方
専攻は問わない
キリスト者、またはキリスト教精神に基づくYMCAの目的に賛同する方

C. 採用人数

若干名

D. 採用予定日

2018年4月1日

E. 待遇

1. 給与 大卒最低 184,500 円(3ヵ月後諸手当含む、年齢 22 歳の場合)
2. 賞与 年 2 回 (2016 年度実績 年間3.5ヵ月)
3. 通勤手当 実費支給(月額上限 50,000 円)
4. 手当 家族手当・住宅手当等
5. 福利厚生 社会保険等完備、職員互助会、職員年金制度あり
6. 休日 週休二日制(2016 年度は祝日含む年間 120 日)
7. 休暇 有給休暇(初年度 10 日間、最高 20 日間)
8. 勤務時間 1 日 8 時間(休憩 1 時間を含む)
(部門によって、日曜・祝日の出勤、早番、遅番がある。)
9. その他 退職金制度あり

Ⅲ. 応募要項・ならびに採用試験

A. 説明会

採用試験への応募は原則として説明会参加を前提とします。

e-mailにて予約してください。メールのタイトルは「採用説明会予約」とし、氏名、学校名、学科名、卒業年月(見込年月)を書いてください。

<説明会日程>

第1回説明会・・2017年10月11日(水) 14時～15時30分

第2回説明会・・2017年10月17日(火) 14時～15時30分

会場:東京YMCA東陽町センター

〒135-0016 江東区東陽 2-2-20

東京メトロ東西線 東陽町駅 西口2番より徒歩5分

<地図参照>http://tokyo.ymca.or.jp/ymca/map/touyou_head.html

B. 採用試験

<書類審査>

応募希望者は応募書類を2017年10月26日(木)午後5時までにご郵送、もしくはご持参ください。書類選考後、試験のご案内をいたします。

<筆記試験・面接>

書類審査に合格した方に、筆記試験・面接を受けていただきます。

日程:2017年10月31日を予定

C. 提出書類

1. 応募申込書(指定用紙を説明会にて配布します)
2. 履歴書(写真添付。手書きのこと。パソコン使用不可。)
3. 自分を理解してもらうための自己紹介をかねた小論
(A4の用紙に1200字程度。パソコン使用可。)
4. 学業成績証明書
5. 在学証明書、または卒業(見込)証明書

D. 採用予定者教 若干名

E. 説明会予約・書類提出・問合わせ先

東京YMCA 人事労務部 (担当:小畑)

〒135-0016 東京都江東区東陽 2-2-20

TEL 03-3615-5562 FAX 03-3615-5608

saiyo@tokyoymca.org

以上